【日本ＣＳＲ協会（ＪＣＳＲＡ）／ＥＱＭＬ主催 各種研修（２０２２年３月～２２年９月）】

各種研修スケジュール

2022. 2. 28

コース		時間	開催場所	スケジュール：２０２２年						
				３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
おもてなし規格認証	①おもてなし規格認証（経産省創設）～ｻｰﾋﾞｽｴｸｾﾚﾝｽ ISO23592 準拠～を活かす視点コース	４Ｈ	東京	4	4	6	3	6	3	7
	②おもてなし規格認証（経産省創設）内部監査員養成コース	２日	東京			12, 13			18, 19	
ＳＤＧｓ	①ＳＤＧｓ推進・評価コース	４Ｈ	東京	9		16		8		9
	②ＳＤＧｓ評価員養成コース	６Ｈ	東京		15			15		
ｻｰﾋﾞｽｴｸｾﾚﾝｽ ISO23592	①ＳＥ（ISO23592）推進・評価コース	４Ｈ	東京		8		10		15	
	②エクセレントサービス設計手法	４Ｈ	東京			20			22	
社会課題改善ＣＳＲ	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター養成コース	６Ｈ	東京		18		13		7	
	②ＣＳＲ内部監査員養成コース	２日	東京	17, 18		23, 24		21, 22		15, 16
	③ＣＳＲ評価・監査員養成コース	３日	東京		25～27				29～31	
	④自治体向けＧＳＲ導入コース	６Ｈ	東京				17			26

ＣＳＲ：Corporate Social Responsibility（企業の社会的責任）　ＧＳＲ：Government Social Responsibility（自治体の社会的責任）

ＳＤＧｓ：国連の持続可能な開発目標　　ＳＥ：サービスエクセレンス（ISO23592）

【申込】 日本ＣＳＲ協会ＵＲＬ：http://jcsr.org 又はＥＱＭＬ URL：http://www.eqml.co.jp「お問い合わせ」よりお申込みください。

＊上記は、東京の銀座風月堂ビル５階　銀座ビジネスセンター内のＥＱＭＬ研修室で開催します。

（注１）カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL：042-732-2280　FAX：042-732-2420　Email：info@eqml.co.jp

（注２）開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

（注３）当社ＥＱＭＬの研修室（銀座風月堂ビル５階　銀座ビジネスセンター内）で開催します。

研修カリキュラム（全てのコースの修了証書を発行します）

	コース	カリキュラム
おもてなし規格認証・経産省創設	①おもてなし規格認証（経産省創設）～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース ＜対象＞ ・おもてなし規格認証推進リーダー／一般業務担当者 ＜参加料＞1 名につき　２万円（税別） （注１）テキスト（資料）を含みます。 （注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ４時間（１３．００～１７．００）	①おもてなし規格認証（経産省創設）及び「チェックシート」の概要（サービスエクセレンス ISO23592 準拠） ②「望ましいおもてなし１３要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて⇒レピーター確保、新顧客増へ ③おもてなし規格認証システムの基幹ＰＤＣＡ（７分類）、３０設問毎の取組みのＰＤＣＡサイクルの明確化の方法 ⇒特にＣ／Ａによる業務効率向上（経営品質向上）へ
	②おもてなし規格認証（経産省創設） 内部監査員余生コース ＜対象＞ ・おもてなし規格認証推進リーダー／推進担当者 ・創作おもてなし／サービス業務向上で経営面貢献推進者 ＜参加料＞1 名につき　６万円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。 （注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ２日間（１０．００～１７．００）	＜１日目＞ ①おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義 ②おもてなし規格認証制度概要 ③演習１：おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認／発表 ＜２日目＞ ①演習２：おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出 ②演習３：同上の監査風景に関するロールプレイ ③不具合報告書作成／発表 ④試験：　筆記試験

コース		カリキュラム
ＳＤＧｓ	①ＳＤＧｓ推進・評価コース ＜対象＞ＳＤＧｓ／ＣＳＲ推進リーダー／担当者 ＜参加料＞１名につき　一般：２万円（税別） 会員：１．８万円（税別） （注１）　テキストを含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞　４時間（１３．００～１７．００）	①ＳＤＧｓとＣＳＲ（ＩＳＯ２６０００）／おもてなし規格認証（経産省創設）との関連 ②国連の持続可能な開発目標ＳＤＧｓとは ③ＳＤＧｓの取組み目標選定方法目標計画表進捗管理方法／ＳＤＧｓ評価方法
	②ＳＤＧｓ評価員養成コース ＜対象＞ＳＤＧｓ／ＣＳＲ推進リーダー／ＩＳＯ内部監査員 日本ＣＳＲ協会の連携ＳＤＧｓ評価員登録希望者 ＜参加料＞１名につき　一般：５万円（税別） 会員：４．５万円（税別） （注１）テキストを含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞　６時間（１０．００～１７．００）	①ＩＳＯ２６００（ＣＳＲなど）とＳＤＧｓと各種認証ＭＳ（おもてなし規格認証／ＩＳＯ）の相関について ②おもてなし規格認証／ＩＳＯ９００１／ＩＳＯ１４００１の審査項目からＳＤＧｓ１７目標の関連目標の評価手法 ③演習：ロールプレイ ④筆記試験
ｻｰﾋﾞｽ ｴｸｾﾚﾝｽ(SE) ISO 23592	①　サービスエクセレンス（ＳＥ）ISO23592 推進・評価コース ＜対象＞おもてなし規格認証（ＳＥ・ISO23592 準拠）推進者／ サービスエクセレンス推進者 ＜参加料＞1 名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） （注１）テキストを含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞　４時間（１３．００～１７．００）	①サービスエクセレンス（ISO23592）（おもてなし規格認証・経産省創設との関連も含む）推進テキストに沿った講義 ②卓越した顧客体験の設計概要 ③サービスエクセレンスを高め続ける運用力概要 ④サービスエクセレンス推進風景で課題抽出演習 ⑤上記の課題改善方法演習
	②エクセレントサービス設計手法 （卓越した顧客体験とデライトをもたらす行為） ＜対象＞おもてなし規格認証（ＳＥ ISO23592 準拠）推進者／ サービスエクセレンス推進者 ＜参加料＞1 名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） （注１）テキストを含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞　４時間（１３．００～１７．００）	①サービスエクセレンス（ISO23592）のエクセレンスサービスの「卓越した顧客体験の設計手法」テキストに沿った講義（おもてなし規格認証推進時に使用の創作おもてなし設計手法事例活用） ②設計手法創作演習・発表/講評 ③受講生の自社業種対応の設計手法検討・発表／評価

	コース	カリキュラム
社会課題改善ＣＳＲ	①　　社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター推進コース ＜対象＞・社会課題抽出・改善推進者／ＣＳＲ、ＳＤＧｓ推進者　・日本ＣＳＲ協会の連携「ソーシャルセクター」推進員登録希望者 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．５万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞　・６時間（１０．００～１７．００）	①地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出 「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ＩＳＯ２６０００中核主題別地域課題と対応(事例) ②地域社会課題抽出ワークショップ ③筆記試験
	②ＣＳＲ内部監査員養成コース ＜対象＞　・ＣＳＲ推進リーダー　・ＣＳＲ推進者 ＜参加料＞１名につき　一般：６０，０００円（税別） 会員：５０，０００円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞　・２日間（１０．００～１７．００）	＜１日目＞ ●企業におけるＣＳＲの取り組みに向けて ●ＩＳＯ２６０００システム、ＣＳＲ監査概要 ＜２日目＞　●ＣＳＲ監査実践 ●事例研究：監査風景からＣＳＲ課題抽出 ●演習：ロールプレイ、課題に対する改善　●筆記試験
	③ＣＳＲ評価・監査員養成コース ＜対象＞・ＣＳＲ委員会, ＣＳＲ事務局, 関連部門、ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ ＜参加料＞１名につき　一般：２００，０００円（税別） 会員：１８０，０００円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。　(注2)修了証書発行 (注3) ＪＣＳＲ登録ＣＳＲ評価・監査員補の資格申請可能（条件有） ＜講義時間帯＞　・３日間（１０．００～１７．００）	＜１日目＞●企業におけるＣＳＲの取り組みに向けて ●ＩＳＯ２６０００システム、ＣＳＲ監査方法概要 ＜２日目＞●ＣＳＲ行動管理表(ISO26000:2010 対応)作成 ●事例研究１：企業風景からＣＳＲリスク評価・課題抽出、 ●試験　：筆記試験 ＜３日目＞●ＣＳＲ推進の効果算出方法事例 ●事例研究２:監査風景からＣＳＲ課題抽出／ロールプレイ
	④自治体向けＧＳＲ導入コース ＊ＧＳＲ：Government Social Responsibility ＜対象＞自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者 ＜参加料＞一般：２万円／名(税別)　会員：１．８万円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。(注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞　・６時間（１０．００～１７．００）	①自治体の社会的責任（ＧＳＲ）を考える ②ＩＳＯ２６０００社会的責任ガイダンス概要 ③自治体の持続可能な社会創りの提案 ④自治体の社会的責任ＧＳＲシステム推進手順 ⑤自治体の社会的責任ＧＳＲシステム導入の効果 ⑥自治体の社会的責任ＧＳＲの評価登録制度

【イー・キュー・マネジメント技研（ＥＱＭＬ）主催　各種研修（２０２２年３月～２２年９月）】

各種研修スケジュール

2022. 2. 28

コース		時間	開催場所	スケジュール：２０２２年						
				３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
品質	①品質内部監査員養成コース(ISO9001)	１日	東京			30			24	
環境	①環境内部監査員養成コース(ISO14001)	１日	東京	28			27			21
情報ｾｷｭﾘﾃｨ	①ISMS 内部監査員養成コース(ISO27001)	１日	東京		28			25		
Ｐﾏｰｸ	①個人情報保護内部監査員養成コース(JISQ15001)	１日	東京	30			29			28
統合ＭＳ	①ＩＳＯ統合ＭＳ内部監査員養成コース	１日	東京			31				12

【申込】 ＥＱＭＬ URL：http://www.eqml.co.jp「お問い合わせ」よりお申込みください。

＊上記は、東京の銀座風月堂ビル５階　銀座ビジネスセンター内のＥＱＭＬ研修室で開催します。

（注１）カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。
TEL：042-732-2280　FAX：042-732-2420　Email：info@eqml.co.jp

（注２）開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

（注３）当社ＥＱＭＬの研修室（銀座風月堂ビル５階　銀座ビジネスセンター内）で開催します。

研修カリキュラム（全てのコースの修了証書を発行します）

コース		カリキュラム
品質	①品質内部監査員養成コース（ISO9001） ＜対象＞ ・品質委員会、品質事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・１日コース（１０．００～１７．００）	＜１日コース＞ ①品質内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習１：事例研究１：検討／発表 ③演習２：事例研究２：検討　⇒　ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はＱ＆Ａ判定
環境	①環境内部監査員養成コース（ISO14001） ＜対象＞ ・環境委員会、環境事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・１日コース（１０．００～１７．００）	＜１日コース＞ ①環境内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習1：ある会社の環境法調査／発表 ③演習2:(監査結果のｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）⇒　ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はＱ＆Ａ判定

	コース	カリキュラム
情報 ｾｷｭﾘﾃｨ	①ＩＳＭＳ内部監査員養成コース（ISO27001） ＜対象＞ ・ＩＳＭＳ委員会、ＩＳＭＳ事務局、関連部門 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・１日コース（１０．００～１７．００）	＜１日コース＞ ①ＩＳＭＳ内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習１：情報資産のリスク評価、管理策選択／発表 ③演習２：ＩＳＭＳ監査風景検討　⇒　ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はＱ＆Ａ判定
Ｐﾏｰｸ	①個人情報保護内部監査員養成コース （JISQ15001） ＜対象＞ ・個人情報委員会、個人情報事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・１日コース（１０．００～１７．００）	＜１日コース＞ ①個人情報保護監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習１：事例研究１：監査風景検討／発表 ③演習２：事例研究２：検討　⇒　ロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試験又はＱ＆Ａ判定
ＩＳＯ統合ＭＳ	②ＩＳＯ統合ＭＳ内部監査員養成コース ＜対象＞ ・統合マネジメント推進リーダー ・ＩＳＯ規格推進リーダー　・ＩＳＯ推進者 ＜参加料＞１名につき　一般：３万円（税別） 会員：２．７万円（税別） (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・１日コース（１０．００～１７．００）	＜１日コース＞ ①ＩＳＯ統合ＭＳ内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習１：統合マネジメントシステム監査風景の課題抽出 ③演習２：同上の監査風景に関するロールプレイ ④不適合報告書作成／発表 ⑤試験：筆記試又はＱ＆Ａ判定